

施策評価シート（平成25年度実績評価）

◎ 施策の基本情報

総合計画 中期 プラン	政策No.	3-4	政策名	スポーツの振興	政策の 目指す姿	いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しみ、元気に活動しています	施策 主管課	スポーツ振興課	施策主管 課長名	高橋 研也
	施策No.	2	施策名	競技スポーツの推進	施策の 目指す姿	競技レベルが向上し、各種大会で活躍しています	関係課名			
	現状と課題	・競技スポーツにおいては、近年、全国規模の大会に出場する選手が増加しています。平成28年に岩手県で国体が開催されることもあり、地元選手の更なる活躍が期待されています。								

1 施策の目指す姿の実現に向けた主な取り組み実績

(1) 競技力の向上

- スポーツ大会の開催
 - ・ イーハトーブレディース駅伝、第21回全日本マスターズハンドボール大会などのほか、新たにイーハトーブ花巻ハーフマラソン大会を開催
- 全国大会等の派遣に対する支援
 - ・ 全国等のスポーツ大会へ出場したチーム・選手(118件 21,514千円)を支援
- 指導者養成や選手強化への支援
 - ・ 指導者養成、国体種目選手の強化事業を支援

2 成果指標

成果指標名	成果指標設定の考え方 (なぜ、この指標で成果を測ることにしたのか)	成果指標の測定企画 (どのように実績を把握するのか)	単位	数値 区分	H23	H24	H25 (基準年度)	H26	H27	H28
全国大会出場件数	市内の競技スポーツレベルが向上し、各種大会における活躍を示す指標	市スポーツ振興課が把握する数値 市内小・中・高校生や市民が全国大会へ出場する件数 ①全国大会等出場補助金の交付実績 ②中学校、高体連、各競技協会などからの聞き取り	件	目標値				124	125	126
				実績値	111	119	123			
				目標値						
				実績値						
				目標値						
				実績値						

3 成果指標の達成状況

達成度	達成状況に関する背景・要因
	・成果指標の「全国大会出場件数」については、少子化の影響によりスポーツ少年団の数が減少しているにも関わらず、H23からH25に順調に推移していることから、指導者養成、選手強化事業等の効果が現れていると考える。

4 施策を構成する事務事業一覧

番号	事務事業名	担当課	施策への貢献度	貢献度の判断理由
	事業内容(実績)			
1	競技スポーツ支援事業	スポーツ振興課	A	競技レベルの向上に効果があり、全国大会等の出場補助も活用されている。
	全国大会等出場支援、スポーツ大会開催支援、専門の競技指導者及び選手の養成・確保(全国大会等出場補助:118件、21,514千円)			
2	プロ野球選手ふるさと応援イベント開催事業	スポーツ振興課	B	野球に取り組む小中学生の技術の向上と心身の健全な育成に有効である。
	プロ野球選手ふるさと応援イベントの開催(招待者数(花巻市内・釜石・大槌少年野球チーム):794人)			

5 施策を構成する事務事業の検証

(①市民ニーズや市の関与の必要性が低下した事業、②投入コストのわりに成果が低い事業、③施策への貢献度の低い事業はないか)

(施策の目標を達成するため、さらに成果の向上を図る事業はないか)

・指導者養成の更なる強化が必要。

(新たに取り組むべき事業はないか)

6 施策の総合的な評価

(課題)

・小中高生の新規大会が増加しており、これに対応した支援体制が必要となっている。

(今後の方向性)

・件数の増加する大会出場補助金申請に対し、ニーズに応じた支援を提供するため、補助基準の見直しを図る。

・指導者養成の強化のための講座を開設する。